

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

2019-7	本研究の名称	糖尿病透析患者の視力、網膜症の現状～看護師の役割を考える
	当院の研究責任者 (所属)	小林 史子 (透析)
	他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
	本研究の目的	糖尿病合併症の腎症から透析に至る患者の多くは、糖尿病網膜症を併発している。関わるスタッフへの糖尿病網膜症に対する意識付けを目的とし、糖尿病透析患者の透析導入期、導入2年後、5年後の視力、網膜症状態の変化と血糖値、眼科受診歴の関連性を調査する。
	調査データ 該当期間	透析導入期、導入2年後、5年後
	研究の方法 (使用する試料等)	電子カルテに記載のある検査データ、眼科受診状況を調査し 後方視的研究を行う
	試料/情報の他の 研究機関への提供	なし
	個人情報の取り扱い	利用するデータは個人情報を削除し、個人を特定できないように使用
	本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係に当たる企業はなし
	お問い合わせ先	電話 011-231-4032 担当者 小林史子